

メヒシバ

あまりの陽射しの強さに、花壇の花は元気をなくしていますが、暑さなどなんのその。豊臣ひろばの隅っこに元気な緑の塊が見えます。メヒシバです。



どこを歩いてもたいてい目にします。メヒシバは漢字で書くと女日芝、オヒシバに似ているのですが、ずっと優しい気なのでこの呼び名になったといわれています。

全世界の温帯から熱帯にかけて分布していて、ワールドワイドな植物です。西アフリカでは、親戚筋のフォニオが食用雑穀として栽培されているそうです。

